

曲中新時代！

校長発信 2024. 3. 25 NO. 3 1

3月25日(月)、今年度最終登校日に、生徒会集会と修了式を、1・2年生の参加のもと行いました。生徒会集会の中で、大会で活躍した男子テニス部の伝達表彰を行いました。

生徒会集会、修了式を通じて感じたことは、生徒の参加態度がよいことです。代表生徒の挨拶や先生方のお話を、整然としっかり聴く姿勢と態度に、この1年間の確かな成長が表れていました。

また話す側の代表生徒の挨拶も大変すばらしく、ぜひとも傾聴し、今後に役立てたいものばかりでした。

1・2年生ともに200日超の登校日、毎日の積み重ねを経て、着実な成長がありました。これも、支えてくださった保護者の皆様や、地域の皆様のおかげです。ありがとうございました。

4月からの新年度も、大曲中学校をよろしく願いいたします。



次頁は、修了式での校長挨拶です。

先週の学年集会。1年生、先生方のお話に向き合う後姿が、たのもしく感じられました。2年生、感動のセレモニーをつくりあげる姿に、成長が感じられました。

大曲中学校の1年間の教育活動が終わろうとしています。1年間本当に御苦労様でした。

先日の卒業式で、卒業生の皆さんが立派に卒業していきました。その卒業式の成功を支えながら、総練習での卒業生の姿に接し、卒業セレモニーで卒業生を温かく送り出した皆さんは何を感じたのでしょうか。

1年間の最後に当たって、2つのことをお話します。

一つ目は、「あなたは間違いなく成長している」ということです。背の伸び方には人によって違いはありますが、ほとんどの人が1年前より背が伸びているはずです。髪の毛やつめの伸びによって、変化や成長を実感することもあります。体に比べて心の成長は実感しにくいかもしれませんが、家庭や学校で、日々人と触れ合って会話を交わしながら、思考を深め、あなたは着実に成長しています。

二つ目は、「きっと、あなたは幸せだ」ということです。衣食住(着る・食べる・住む)というのが、人が生きていくうえで重要なのは、皆さんも御存知の通りです。一人一人の細かい事情までは分かりませんが、生きるうえで大いに困っているという人はそんなにいないはずです。広く世界に目を向けてみると、紛争によって幼い命が失われたり、日常的に生命が脅かされている国もあります。本来他と比較するものではないですが、皆さんはどうでしょうか。嫌いな勉強かもしれないけれど、やる気があれば、学校や自宅で大いに学ぶことができます。行事や部活動といった活動を通して、授業では学べない忍耐力や向上心、団結力を学ぶことができます。自分は幸せだ、恵まれているという実感は持てないのでしょうか。「幸せはいつも自分の心が決める」という相田みつをさんの言葉がありますが、自分が幸せか不幸せかは、本来周りの人から判断されるものではなく、自分の心が決めるものです。今の自分を取り巻く様々な状況を振り返って、自分は幸せだという実感はわからないのでしょうか？あなたはどう感じるのでしょうか。

どういふ新年度を迎えるかは、あなたの気持ち次第です。よき出会いを生かせるか、自分の可能性を開くきっかけをつかめるか、チャンスは誰にでも公平に訪れるはずです。

この春休み、堂々とした張りのある生活を心掛けながら、新年度の準備を行いましょ。う。